

2013年8月 Rev1.8

1. 誌上発表(原著論文)

(薬品部)

- 大根谷章浩^{*1}, 瀧野裕之^{*1}, 新井玲子^{*2}, 高橋 豊^{*3}, 和田浩志^{*2}, 合田幸広, 川原信夫^{*1}
^{*1}(独) 医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター,
^{*2}東京理科大学薬学部, ^{*3}エムエス・ソリューションズ(株)
生薬「オウゴン」国内市場品の一酸化窒素産生抑制活性と LC/MS メタボローム解析
生薬学雑誌, **67**(2), 35-40 (2013)

(生薬部)

- 若菜大悟, 富澤裕一郎^{*1}, 丸山卓郎, 神谷 洋^{*1}, 川崎武志^{*1}, 横倉胤夫^{*2}, 山本 豊^{*3}, 近藤誠三^{*4}, 小松かつ子^{*5}, 合田幸広
^{*1}(株)ウチダ和漢薬, ^{*2}日本粉末薬品(株), ^{*3}(株)栃本天海堂, ^{*4}小太郎漢方製薬(株), ^{*5}富山大学和漢医薬学総合研究所
シンギの確認試験法について
医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス, **44**(8), 672-678 (2013)
- 下村裕子, 徳本廣子, 関田節子^{*1}, 佐竹元吉^{*2}, 徳川斉正^{*3}, 徳川眞木^{*3}, 合田幸広
^{*1}徳島文理大学薬学部香川校, ^{*2}お茶の水女子大学生活環境教育研究センター, ^{*3}徳川ミュージアム
水戸徳川家の宝物「烏〇圓」の内容物の解明
生薬学雑誌, **67**(2), 41-58 (2013)
- 在間一将, 最所和宏, 丸山卓郎, 合田幸広
Dapoxetine および Flibanserin の LC-PDA-MS 分析
日本食品化学学会会誌, **20**(2), 119-123 (2013)

(医療機器部)

- Kono, K., Takeda, E. ^{*1}, Tsutsui, H. ^{*1}, Kuroishi, A. ^{*1}, Hulme, A.H. ^{*2}, Hope, T.J. ^{*2}, Nakayama, E.E. ^{*1}, Shioda, T. ^{*1}
^{*1} Research Institute for Microbial Diseases, Osaka University ^{*2} Feinberg School of Medicine, Northwestern University
Slower uncoating is associated with impaired replicative capability of simian-tropic HIV-1 (脱殻過程の遅延がサル指向性 HIV-1 の複製能力を悪くしている)
Plos one, **8**, e72531, 2013

(生活衛生化学部)

- 久保田領志, 小林憲弘, 田原麻衣子, 今村悠佑^{*1}, 木村謙治^{*1}, 小林利男^{*2}, 齋藤信裕^{*3}, 杉本智美^{*4}, 林広宣^{*5}, 古谷智仁^{*6}, 舟洞健二^{*2}, 三枝慎一郎^{*7}, 山田義隆^{*8}, 杉本直樹, 西村哲治^{*9}, 五十嵐良明
^{*1}福岡地区水道企業団, ^{*2}東京都水道局, ^{*3}仙台市水

道局,^{*4} 名古屋市上下水道局,^{*5} 大阪市水道局,^{*6} 横浜市水道局,^{*7} 広島市水道局,^{*8} 千葉県水道局,^{*9} 帝京平成大学

固相抽出—誘導体化 GC/MS 法を用いた EDTA 検査法の妥当性評価

水道協会雑誌, **82** (8), 2-11(2013)

(食品添加物部)

- 岸 映里^{*1}, 尾崎麻子^{*1}, 大嶋智子^{*1}, 清水 充^{*1}, 河村 葉子

^{*1}大阪市立環境科学研究所

マイクロウェーブ分解および ICP-MS を用いた合成樹脂製器具・容器包装中の有害元素の迅速分析法

日本食品化学学会誌, **20**, 105-113 (2013)

- 羽石奈穂子^{*1}, 金子令子^{*1}, 植松洋子^{*1}, 河村葉子

^{*1}東京都健康安全研究センター

ポリカーボネート製品中のトリエチルアミンおよびトリブチルアミン分析法

日本食品化学学会誌, **20**, 114-118 (2013)

- Minegishi, Y.^{*1}, Mano, J.^{*1}, Kato, Y.^{*1}, Kitta, K.,

Akiyama, H., Teshima, R.

^{*1}Nippon GENE, Co., Ltd, ^{*2}Toyama Prefectural

University, ^{*3}National Food Research Institute

Development and evaluation of a novel DNA extraction method suitable for processed foods (加工食品に適した DNA 抽出法の開発と評価)

日本食品化学学会誌, **20**, 114-118 (2013)

(代謝生化学部)

- Nakajima, O., Nakamura, K., Kondo, K., Akiyama, H., Teshima, R

Method of detecting genetically modified chicken containing human erythropoietin gene (ヒトエリスロポエチン遺伝子を含む遺伝子組換え鶏肉の検知法)

Biol. Pharm. Bull., **36** (9), 1454-1459 (2013)

- Nakamura, K., Maeda, Y.^{*1}, Morimoto, K.^{*1}, Katayama, S.^{*1}, Kondo, K., Nakamura, S.^{*1}

^{*1} 信州大学

Functional expression of amyloidogenic human stefins A and B in *Pichia pastoris* using codon optimization

(コドン最適化法による凝集性ヒト由来活性型ステフィン A・B の酵母発現系の構築)

Biotechnology and Applied Biochemistry, **60**, 283-288 (2013)

- Nakamura, K., Akiyama, H., Kawano, N.^{*1}, Kobayashi, T., Yoshimatsu, K.^{*1}, Mano, J.^{*2}, Kitta, K.^{*2}, Ohmori, K.^{*3}, Noguchi, A., Kondo, K., Teshima, R.

^{*1}(独)医薬基盤研究所, ^{*2}食品総合研究所, ^{*3}神奈川県衛生研究所

Evaluation of real-time PCR detection methods for detecting rice products contaminated by rice

genetically modified with a CpTI—KDEL—T-nos transgenic construct (コメ加工食品に混入した CpTI—KDEL—T-nos 構造遺伝子導入型遺伝子組換えコメを検出するリアルタイム PCR 法の評価)

Food Chemistry, **141**, 2618-2624 (2013)

- (毒性部)
- Si, Y.¹⁾, Inoue, K.¹⁾, Igarashi, K., Kanno, J., Imai, Y.¹⁾
¹⁾ 東京大学
Autoimmune regulator, Aire, is a novel regulator of chondrocyte differentiation. (自己免疫疾患制御因子の Aire は新規の軟骨細胞分化制御因子である)
Biochem Biophys Res Commun., **437**, 579-584 (2013)
- (病理部)
- Kuroda, K., Ishii, Y., Takasu, S., Kijima, A., Matsushita, K., Watanabe, M., Takahashi, H., Sugita-Konishi, Y., Sakai, H.*, Yanai, T.*, Nohmi, T., Ogawa, K., Umemura, T.
 *Department of Veterinary Medicine, Faculty of Applied Biological Sciences, Gifu University,
Cell cycle progression, but not genotoxic activity, mainly contributes to citrinin-induced renal carcinogenesis (シトリニンの腎発がんには、遺伝毒性でなく、主に細胞増殖促進が寄与している)
Toxicology **311**, 216-224 (2013)
 - Kuroda, K., Kijima, A., Ishii, Y., Takasu, S., Jin, M., Matsushita, K., Kodama, Y., Umemura, T.
Flumequine enhances the *in vivo* mutagenicity of MeIQx in the mouse liver (フルメキンはマウス肝臓において、MeIQx 誘発 *in vivo* 変異原性を増強する)
Arch Toxicol. **87**, 1609-1619 (2013)
 - Suzuki, S.^{*1}, Pitchakarn, P.^{*1,2}, Ogawa, K., Naiki-Ito, A.^{*1}, Chewonarin, T.^{*1,2}, Punfa, W.^{*1,2}, Asamoto, M.^{*1}, Shirai, T.^{*1}, Takahashi, S.^{*1}
^{*1} 名古屋市立大学, ^{*2} チェンマイ大学
Expression of glutathione peroxidase 2 is associated with not only early hepatocarcinogenesis but also late stage metastasis. (グルタチオンペルオキシダーゼ 2 発現は、肝細胞癌の発がん初期及び後期転移抑制に関与する)
Toxicology. **311**, 115-123 (2013)
- (変異遺伝部)
- Kimoto, T.^{*1}, Horibata, K., Chikura, S.^{*1}, Hashimoto, K.^{*2}, Itoh, S.^{*2}, Sanada, H.^{*3}, Muto, S.^{*4}, Uno, Y.^{*4}, Yamada, M., Honma, M.
^{*1} (株) 帝人ファーマ ^{*2} (株) 第一三共 ^{*3} (株) 科研製薬 ^{*4} (株) 田辺三菱製薬
Interlaboratory trial of the rat Pig-a mutation assay using an erythroid marker HIS49 antibody (抗赤血球抗体である HIS49 を用いたラット Pig-a アッセイの日本における共同研究)
Mutation Research, **755**(2):126-134 (2013)
 - Shah, N.^{*1}, de Oca, MM.^{*1}, Jover-Cobos, M.^{*1}, Tanamoto, K.^{*2}, Muroi, M.^{*2}, Sugiyama, K., Davies, NA.^{*1}, Mookerjee, RP.^{*1}, Dhar, DK.^{*1}, Jalan, R.^{*1}
^{*1} ロンドン大学, ^{*2} 武蔵野大学
Role of Toll-Like Receptor 4 in Mediating Multiorgan Dysfunction in Mice With Acetaminophen Induced Acute Liver Failure (アセトアミノフェン誘発急性肝障害マウスの多臓器不全に関わる Toll-Like

Receptor 4 の役割)

Liver Transpl., **19**(7):751-761 (2013)

2. 誌上発表(総説・解説等)

- (薬品部)
- 小出 達夫
最近の医薬品品質保証の動き
Pharmstage, **13**(4), 1-2 (2013)
- (食品衛生管理部)
- 松田りえ子
トータルダイエット試料を用いた放射性セシウムの
預託実効線量推定に関する解説
獣医疫学雑誌、**17**(1), 57-62, 2013
- (衛生微生物部)
- 渡辺麻衣子
室内環境のカビ毒汚染
かびと生活、**6**, 24-29 (2013)
- (有機化学部)
- Sakakibara, N.^{*1}, Hamasaki, T.^{*2}, Baba, M.^{*2}, Demizu, Y.,
Kurihara, M., Irie, K.^{*1}, Iwai, M.^{*1}, Asada, R.^{*1}, Kato,
Y.^{*1}, Maruyama, T.^{*1}
^{*1}徳島文理大香川薬,^{*2}鹿児島大院医歯学総合
**Synthesis and evaluation of novel
3-(3,5-dimethylbenzyl)uracil analogs as potential
anti-HIV-1 agents (強力な抗 HIV 活性を有する
3-(3,5-dimethylbenzyl)uracil 誘導体の創製)**
Bioorg. Med. Chem., **21**, 5900-5906 (2013)
- (薬理部)
- 小島 肇
技術講座 安全性評価試験 (22) ウサギを用いる眼
刺激性試験
COSME TECH JAPAN, **3** (8) 67-71 (2013)

3. 単行本

- (生物薬品部)
- 西島正弘, 川崎ナナ
バイオ医薬品 開発の基礎から次世代医薬品まで
化学同人, 東京 (2013)
遺伝子組換えや細胞融合法, 細胞大量培養法といった
生命現象や生体機能を利用して生産されたバイオ医
薬品を網羅的に解説. インスリンやインターフェロン
といった生体にもともとある物質を薬として利用す
る第一世代バイオ医薬品から, 免疫反応などを利用し
た第二世代, 将来的なテラーメイドのゲノム創薬ま
でを解説.
- (薬理部)
- 小島 肇
化粧品・医薬部外品およびその原料の安全性評価と
規格・試験法設定 — 第2章
サイエンス&テクノロジー, 東京 (2013) pp. 29-65
化粧品・医薬部外品に求められる安全性試験とバリデ

ーションについて、第1節にて、化粧品・医薬部外品に求められる安全性試験を解説した。第2節では試験法のバリデーションについて解説した。

4. 学会・講演等

(薬品部)

- 内山奈穂子, 松田 諭, 花尻 (木倉) 瑠理, 合田幸広
2012年度に実施した違法ドラッグ製品の流通実態調査結果について
日本法中毒学会第32年会 (2013.7) 千葉県柏市
- 花尻 (木倉) 瑠理, 内山奈穂子, 合田幸広
新規流通違法ドラッグの *in vitro* 活性評価について
日本法中毒学会第32年会 (2013.7) 千葉県柏市
- 香取典子
日本における BMV ガイドラインの状況とこれからの動き
第26回バイオメディカル分析化学シンポジウム (BMAS2013), 東京都品川区 (2013.08)
- 小出 達夫
イメージング技術を用いた造粒顆粒及び製剤評価
日本薬剤学会 経口吸収フォーカスグループ第4回合宿討論会(2013,8) (京都府京都市)
- N.Saito^{*1}, T.Fukami^{*1}, Y.Yamamoto^{*2}, T.Koide, N.Katori, H.Hisada^{*3}, T.Suzuki^{*1}, K.Tomono^{*1}
^{*1}日大薬、^{*2}帝京平成大薬、^{*3}テックアナリシス
Pharmaceutical Evaluation of Atorvastatin Calcium Tablets on the Internet- Basic Investigation of Substandard Medicines in Japan (インターネットより入手したアトルバスタチンカルシウム錠の製剤評価-日本における規格不適合品の基礎的研究)
5th Asian Arden Conference,(2013.8) 愛知県名古屋市

(生物薬品部)

- 日向昌司, 日向須美子^{*1}, 天倉吉章^{*2}, 川崎ナナ, 合田幸広, 花輪壽彦^{*1}
^{*1}北里大・東洋医学総合研究所, ^{*2}松山大・薬学部
麻黄の活性成分・Herbacetin のマルチキナーゼ阻害作用
第30回和漢医薬学会 (2013.8) (石川県金沢市)
- 日向須美子^{*1}, 日向昌司, 天倉吉章^{*2}, 川崎ナナ, 合田幸広, 花輪壽彦^{*1}
^{*1}北里大・東洋医学総合研究所, ^{*2}松山大・薬学部
麻黄の活性成分・Herbacetin によるがん細胞の運動能、増殖、及び腫瘍増殖の抑制
第30回和漢医薬学会 (2013.8) (石川県金沢市)
- 川崎ナナ
バイオ後続品の品質・安全性評価と課題
製剤機械技術学会第22回講演会 (2013.8) (東京都港区)
- 伊藤孝司^{*1}, 小林 功^{*2}, 西岡宗一郎^{*1}, 原園 景, 久保勇樹^{*3}, 真板宣夫^{*4}, 辻 大輔^{*1}, Rahman Md Motiur^{*1}, 池戸駿介^{*1}, 石井明子, 川崎ナナ, 町井博明^{*2}, 瀬筒秀樹^{*2}
^{*1}徳島大・院薬, ^{*2}農業生物資源研究所, ^{*3}増田化学

- 工業(株), *⁴徳島大疾患酵素学研究センター
 バイオ医薬品の生産基材としてのトランスジェニック
 カイコとネオグライコバイオロジクス創製への応
 用
 日本糖質学会第32回年会(2013.8)(大阪府大阪市)
- 伊達公恵*¹, 川崎ナナ, 橋井則貴, 小川温子*^{1,2}
 *¹お茶大・院人間文化創成科学, *²お茶大糖鎖科学教
 育研究センター
**膵臓酵素の糖鎖認識による糖質消化と吸収の制御機
 構**
 日本糖質学会第32回年会(2013.8)(大阪府大阪市)
- 中尾広美*¹, 山内拓也*², 滝島佑人*², 松本尚悟*¹, 川
 崎ナナ, 川崎伸子*¹, 豊田英尚*², 川崎敏祐*¹
 *¹立命館大糖鎖工学研究センター, *²立命館大・薬
**単クローン抗体 R-10G を用いた脳ケラタン硫酸プロ
 テオグリカンの研究**
 日本糖質学会第32回年会(2013.8)(大阪府大阪市)
- 西岡宗一郎*¹, 小林 功*², 辻 大輔*¹, 池戸駿介*¹, 瀬
 筒秀樹*², 町井博明*², 原園 景, 石井明子, 川崎ナナ,
 伊藤孝司*¹
 *¹徳島大・院薬, *²農業生物資源研
**トランスジェニックカイコ絹糸腺由来ヒトカテプシ
 ン A の糖鎖修飾と機能評価**
 日本糖質学会第32回年会(2013.8)(大阪府大阪市)
- (生薬部)
- 在間一将, 最所和宏, 丸山卓郎, 合田幸広
**Dapoxetine および Flibanserin の LC-PDA-MS 分
 析**
 日本食品化学学会 第19回総会・学術大会(2013.8)
 (愛知県名古屋市)
- 渥美さやか, 鈴木隆太*¹, 高橋 豊*², 袴塚高志, 合田
 幸広
 *¹日本大学生物資源科学部, *²エムエス・ソリューシ
 ョンズ(株)
**西洋ハーブの有効性・安全性及び品質評価に関する
 研究(12) チェストツリー市場品の品質評価**
 日本食品化学学会第19回総会・学術大会(2013.8)
 (愛知県名古屋市)
- 渥美さやか, 牧野利明*¹, 伊藤美千穂*², 能勢充彦*³,
 鄭 美和, 三上正利*⁴, 柴原直利*⁵, 花輪壽彦*⁶, 一般
 用漢方製剤委員会*⁷, 袴塚高志, 合田幸広
 *¹名古屋市立大学大学院薬学研究科, *²京都大学大学
 院薬学研究科, *³名城大学薬学部, *⁴ミカミ薬局, *⁵富
 山大学和漢医薬学総合研究所, *⁶北里大学東洋医学総
 合研究所, *⁷日本漢方生薬製剤協会
**一般用漢方製剤の安全性確保に関する研究(1):「安
 全に使うための漢方処方の確認票」の作成**
 第30回和漢医薬学会学術大会(2013.8)(石川県金
 沢市)
- (遺伝子細胞医薬部)
- 吉田徳幸, 井上貴雄, 内田恵理子, 小比賀聡*, 佐藤陽
 治
 *大阪大学大学院薬学研究科
オフターゲット効果の安全性評価法の確立に向けた

- 基盤研究**
第5回日本 RNAi 研究会 (2013.8) (広島県広島市)
- (医療機器部)
- 植松美幸, 齋島由二, 中岡竜介, 新見伸吾, 中野達也, 瀬川勝智
医用高分子材料表面の水和状態に関する分子動力学的解析 (第2報)
医用高分子シンポジウム, 2013年7月, 東京都江東区
- (食品部)
- Tsutsumi T, Amakura Y^{*1}, Nakamura M^{*2}, Handa H^{*2}, Denison MS^{*3}, Matsuda R, Teshima R
^{*1} Matsuyama University ^{*2} Hiyoshi Corporation, ^{*3} University of California, Davis
Highly Sensitive CALUX Assay for Screening Dioxins in Retail Fish (高感度 CALUX アッセイによる市販魚中のダイオキシン類のスクリーニング)
The 33rd International Symposium on Halogenated Persistent Organic Pollutants (2013.8) Daegu, Korea
 - Takahashi K*, Nakagawa R*, Kajiwara J*, Ashizuka Y*, Yasutake D*, Watanabe T, Tsutsumi T, Matsuda R
*Fukuoka Institute of Health and Environmental Sciences
Determination of Brominated Flame Retardants in Food Samples of Japan (日本の食品中の臭素化難燃剤の調査)
The 33rd International Symposium on Halogenated Persistent Organic Pollutants (2013.8) Daegu, Korea
- (食品添加物部)
- 大槻 崇, 久保田浩樹, 建部千絵, 佐藤恭子, 穂山 浩
固相抽出法を用いた柑橘類, りんご及びなし中のピリメタニル分析法の確立
日本食品化学学会第19回総会・学術大会(2013.8)(愛知県名古屋市)
 - 多田敦子, 石附京子, 末松孝子^{*1}, 有福和樹^{*2}, 伊藤裕才, 大槻 崇, 大月典子, 吉松嘉代^{*4}, 川原信夫^{*4}, 山崎 壮^{*5}, 杉本直樹, 穂山 浩
^{*1}JEOL RESONANCE, ^{*2}日本電子, ^{*3} 医薬基盤研究所, ^{*4} 実践女子大学
カンゾウ油性抽出物の成分組成に基づく解析
日本食品化学学会第19回総会・学術大会(2013.8)(愛知県名古屋市)
 - 六鹿元雄, 阿部 裕, 山口未来, 松山重倫^{*1}, 大畑昌輝^{*1}, 田中秀幸^{*1}, 城野克広^{*1}, 穂山 浩
^{*1}独立行政法人 産業技術総合研究所
器具・容器包装の規格試験における金属の標準原液と市販標準液の同等性確認
日本食品化学学会第19回総会・学術大会(2013.8)(愛知県名古屋市)
 - 河村葉子, 江藤政弘^{*1}, 平川佳則^{*1}, 阿部 裕, 六鹿元雄
^{*1} (一財) 食品環境検査協会
国産及び輸入缶詰中のビスフェノール A 含有量の比較
日本食品化学学会第19回総会・学術大会

- (2013.8)(愛知県名古屋市)
- 片山 茂^{*1}, 小俣洋奈^{*1}, 大月典子, 穂山 浩, 中村宗一郎^{*1}
^{*1}信州大学
THP-1 由来樹状細胞の抗原提示能を指標としたコチニール色素のアレルゲン性評価
 日本食品化学学会第19回総会・学術大会
 - (2013.8)(愛知県名古屋市)
 - 中島光一^{*1}, 箕川 剛^{*1}, 張 慧利^{*1}, 森本隆司^{*1}, 伊藤澄夫^{*1}, 山川有子^{*2}, 穂山 浩
^{*1}三栄源エフ・エフ・アイ株式会社, ^{*2}山川皮ふ科
コチニール色素中のタンパク質検出のための前処理法開発
 日本食品化学学会第19回総会・学術大会
 - (2013.8)(愛知県名古屋市)
 - 棚田千尋^{*1}, 井之上浩一^{*1}, 杉本直樹, 関俊哲^{*1}, 轟木堅一郎^{*1}, 豊岡利正^{*1}, 穂山 浩
^{*1}静岡県立大学
UPLCによるクチナシ黄色素の成分分析に関する検討
 日本食品化学学会第19回総会・学術大会
 - (2013.8)(愛知県名古屋市)
 - 大野浩之^{*1}, 鈴木昌子^{*1}, 金子令子^{*2}, 尾崎麻子^{*3}, 六鹿元雄, 河村葉子
^{*1}名古屋市衛生研究所, ^{*2}東京都健康安全研究センター, ^{*3}大阪市立環境科学研究所
金属製焼き網被膜中の金属類の含有量及び溶出量
 日本食品化学学会第19回総会・学術大会
 - (2013.8)(愛知県名古屋市)
 - Abe, Y., Motoh. M., Yamaguchi, M., Ohno, H.^{*1}, Kawamura. Y., Akiyama. H.
^{*1}Nagoya City Public Health Research Institute
Characterization and quantification of nylon oligomers in kitchen utensils (調理器具中のナイロンオリゴマーの同定と定量)
 127th AOAC Annual Meeting & Exposition (2013.8) (Chicago, IL, USA)
 - Nakajima, N.^{*1}, Sugimoto, N., Yoshikawa, S.^{*1}, Ohki, K.^{*1}, Kamiya, M.^{*1}
^{*1}Fukui Prefectural University
A specific antifouling strategy of *Sargassum siliquastrum* (*Phaeophyceae*) against epiphytism of *Neosiphonia harveyi* (*Rhodophyta*) (紅藻キブライトグサに対する褐藻ヨレモクの着生阻害戦略)
 10th International Phycological Congresses (2013.8) (Orlando, FL, USA)
 - 久保田浩樹
リスク管理を施行した食品添加物の分析と調査に関する研究
 日本食品化学学会
 金城学院大学, (愛知県名古屋市)2013年8月

(衛生微生物部)

**Phylotoxigenic relationships に基づく Fusarium 属菌
のマイコトキシン産生能の推定**

日本進化学会第15回つくば大会(2013.8)(つくば)

(代謝生化学部)

- 中村公亮, 穂山浩, 河野徳昭^{*1}, 小林友子, 吉松嘉代^{*1}, 真野潤一^{*2}, 橘田和美^{*2}, 大森清美^{*3}, 野口秋雄, 近藤一成, 手島玲子

^{*1}(独)医薬基盤研究所, ^{*2}食品総合研究所, ^{*3}神奈川県衛生研究所

コメ加工食品に混入した未承認遺伝子組換えコメ由来の遺伝子コピー数の測定

日本食品化学学会 第19回総会・学術大会 (2013.8)
(愛知県名古屋市)

- 中村公亮, 穂山浩, 小林友子, 野口秋雄, 高島令王奈^{*1}, 橘田和美^{*1}, 橋本博之^{*2}, 川上浩^{*3}, 近藤一成, 手島玲子

^{*1}食品総合研究所, ^{*2}千葉県衛生研究所, ^{*3}共立女子大学

加工食品中の遺伝子組換えジャガイモ由来DNAを高感度に検出するためのPCRプライマー設計について

日本食品化学学会 第19回総会・学術大会 (2013.8)
(愛知県名古屋市)

- 伊東篤志^{*1}, 田口朋之^{*1}, 田名網健雄^{*1}, 羽田聖治^{*1}, 中村公亮, 近藤一成, 穂山浩, 手島玲子, 佐々木伸大^{*2}, 山口友紀絵^{*2}, 宮原平^{*2}, 山田晃世^{*2}, 小関良宏^{*2}

^{*1}横川電機(株), ^{*2}東京農工大

DNA マイクロアレイによる GMO スクリーニング検査法の開発

日本食品化学学会 第19回総会・学術大会 (2013.8)
(愛知県名古屋市)

- 中村里香, 中村亮介, 安達玲子, 蜂須賀暁子, 三沢典彦^{*}, 手島玲子

^{*}石川県立大学・生物資源工学研究所

アスタキサンチン組換えレタスを用いたアレルギー性の解析

日本食品化学学会 第19回総会・学術大会 (2013.8)
(愛知県名古屋市)

- 相馬愛実, 中村亮介, 中村里香, 齋藤嘉朗, 川上浩^{*}, 手島玲子

^{*}共立女子大学・食物

EXiLE法を用いた卵白アルブミンのIgE架橋活性への加熱および固相化の影響の解析

日本食品化学学会 第19回総会・学術大会 (2013.8)
(愛知県名古屋市)

- Sakai, S., Adachi, R., Kato, S.^{*1}, Kato, A.^{*1}, Akimoto, M.^{*1}, Akiyama, H., Urisu, A.^{*2}, Teshima, R.

^{*1}Prima Meat Packers, Ltd., ^{*2}Fujita Health University

An Interlaboratory Study of the Enzyme-Linked Immunosorbent Assay for the Determination of Allergenic Kiwifruit Protein in Processed Foods

(キウイフルーツ ELISA 法の多機関バリデーション)
127th AOAC Annual Meeting & Exposition (2013.8)

Chicago, IL, USA

(医薬安全科学部)

- 斎藤嘉朗, 鹿庭なほ子, 佐井君江, 花谷忠昭, 中村亮介, 前川京子
ゲノミクスおよびメタボロミクス解析によるバイオマーカー探索
第16回日本医薬品情報学会総会・学術大会 (2013.8) (愛知県名古屋市)
 - 花谷 忠昭, 佐井 君江, 頭金 正博^{*1}, 瀬川 勝智, 木村 通男^{*2}, 堀 雄史^{*3}, 川上 純一^{*3}, 斎藤 嘉朗
*名古屋市立大学大学院薬学研究科医薬品安全性評価学分野、*²浜松医科大学医学部附属病院医療情報部、*³浜松医科大学医学部附属病院薬剤部
医療情報データベースを用いた薬剤性肝障害検出アルゴリズムの構築
第16回日本医薬品情報学会総会・学術大会 (2013.8) (愛知県名古屋市)
 - 花谷忠昭, 佐井君江, 頭金正博^{*1}, 瀬川勝智, 木村通男^{*2}, 堀 雄史^{*3}, 川上純一^{*3}, 斎藤嘉朗
*名古屋市立大学大学院薬学研究科医薬品安全性評価学分野、*²浜松医科大学医学部附属病院医療情報部、*³浜松医科大学医学部附属病院薬剤部
Development of an algorithm for detecting heparin-induced thrombocytopenia and assessment of the risk factors using a medical information database
(医療情報データベースを利用したヘパリン起因性血小板減少症の検出アルゴリズムの構築及びリスク因子の評価)
第29回国際薬剤疫学会 (2013.8) (モントリオール, カナダ)
 - Sai, K., Hanatani, T., Azuma, Y., Segawa, K., Tohkin, M., Omatsu, H.*, Makimoto, H.*, Hirai, M.*, Saito, Y.
*神戸大学医学部附属病院薬剤部
A detection algorithm for statin-induced myopathy using electronic medical records (電子医療情報を用いたスタチン製剤による筋障害検出法)
第29回国際薬剤疫学会 (2013.8) (モントリオール, カナダ)
- (毒性部)
- Hirabayashi, Y., Tsuboi, I., Kanno, J., Kusunoki, Y.* & Inoue, T
*RERF
Radiation and senescence: cell cycle of primitive hematopoietic progenitor cells (CFU-S13) accelerated in 2-Gy whole-body irradiated senescent mice, which shows deceleration during aging in the steady state.
The 42nd Annual meeting for the International Society for Hematology and Stem Cells (2013.8) (Vienna, Austria)
- (薬理部)
- Kanda, N., Hirata, N., Yamada, Y., Sekino, Y.
Role of sphingosine kinase in cancer stem cells (癌幹細胞におけるスフィンゴシンキナーゼの役割)
FASEB Summer Research Conference (2013.8) (Niseko, Hokkaido)
- (病理部)
- 石井雄二, 高須伸二, 松下幸平, 黒田 顕, 能美健彦,

小川久美子, 梅村隆志
LC-MS/MS を用いた網羅的 DNA 損傷解析によるエストラゴールの DNA 傷害性評価
第 26 回バイオメディカル分析科学シンポジウム
(2013.8) (東京都品川区)

5. レギュラトリーサイエンス関連国際会議報告

(食品部)

- 坂井隆敏
21st Session of the Codex Committee on Residues of Veterinary Drugs in Foods (第 21 回コーデックス委員会食品残留動物用医薬品部会)
米国・ミネアポリス、平成 25 年 8 月
JECFA の評価又は再評価を必要とする動物用医薬品の優先順位リスト、ADI/MRL が設定されていない動物用医薬品のリスク管理に関する勧告、他の動物種や臓器への MRL 設定における既存の MRL の外挿に関するリスク分析ポリシーなど、食品中残留動物用医薬品に関する様々な議題について議論がなされた。

6. 新聞・テレビ等

(医薬安全科学部)

- 斎藤嘉朗
ラジオ日経, 8 月 8 日, 20 時 10 分
薬学の時間
スティーブンス・ジョンソン症候群, 中毒性表皮壊死症の症状と原因薬物の動向について概説した。

(薬理部)

- 小島 肇
化学物質の安全試験 動物実験不要に
日本経済新聞, 2013 年 8 月 13 日
牛由来のコラーゲンから開発した新素材を足場として用い, ヒト角膜構造を再現した培養モデルの構築した。このモデルを用い, 目に対する化学物質の刺激性を評価する新しい試験法を開発した。